

キーラー スリットランプ 40H Digital



【警告】

- ・観察のための過度の照明光は被検者の網膜に健康被害を招く恐れがあり、長時間にわたる光の照射は行わないこと。
また照明光は最低照度から始め、徐々に必要な照度に上げること。
- ・本製品を落下させたり、強い衝撃を与えると故障の原因となる恐れがある。
- ・本製品は精密医療機器であり、知識及び経験のない者が分解しないこと。
- ・本製品を改造しないこと。

【禁忌・禁止】

- ・可燃性ガスの前では使用しないこと。爆発の恐れがある。
- ・いかなる液体にも浸さないこと。故障の原因になる。
- ・故障・損傷の際には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 外観図, 構成



2. 機器の分類

電撃に対する保護の形式 : クラスⅡ機器

電撃に対する保護の程度 : B形装着部

3. 電気的定格

定格電圧 : AC100V - AC240V

電 源 : 交流電源 (単相)

周 波 数 : 50Hz/60Hz

出 力 : DC24V/2.2A

4. 寸法及び重量 (許容範囲 : ±10%)

1	本体寸法	重量
	幅 750mm × 奥行き 540mm × 高さ 450mm	20.0kg
2	テーブルトップ寸法	重量
	幅 510mm × 奥行き 420mm × 高さ 150mm	5.2kg

5. 構造及び原理

本製品は光を照射する為の光源部、隙間状の絞り（スリット）部、双眼顕微鏡、DCA（デジタルカメラアセンブリ）、被検者の頭部を固定する額当て及び顎を乗せる顎乗せ台等から成る。観察部位をスリット光で投影し、双眼顕微鏡で拡大して観察する。

6. 品目仕様等

	項目	仕様					
1	検査者瞳孔間距離	49mm ～ 72mm					
2	ディオプター（視度） 範囲	-8 ディオプター～ +8 ディオプター					
3	フィルター	透明、中間濃度（減光）、無赤色、散光、青色 ◇赤外線除去（熱線吸収）フィルターは常時装用					
4	スリット光幅	0mm～12mm（連続可変）					
5	スリット光長さ	1mm～12mm スリット光幅連続可変（1mm 幅）					
6	フィルター	φ0.2mm, φ2mm, φ3mm, φ5mm, φ9mm, φ12mm 円形 0.2mm, 1mm 角					
7	スリット光角度	±90°（連続可変）					
8	スリット光回転	±180°					
9	スリット光垂直傾斜	0°，5°，10°，15° 及び 20°					
10	移動可能範囲	上下方向：25mm 左右方向：107mm 前後方向：110mm					
11	水平方向視野調整範囲	12mm					
12	光源	6V/20W					
13	光学系	収束双眼鏡（角度 13°）					
14	倍率	6×	10×	16×	25×	40×	
	観察視野	34mm	22mm	14mm	8.5mm	5.5mm	

【使用目的又は効果】

本製品は被検者の眼球に細隙光（スリット光）を投射しながら、双眼顕微鏡にて目の前眼部、前部構造および後部の観察・検査を行うものである。またDCAにより観察画像をPCに保存し、その画像は専用ソフトで整理・編集することが出来る。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

【使用方法等】

1. 取扱説明書に従い使用前準備を行う。
2. 製品の前面に被検者を楽な姿勢で座らせ、顎受けに被検者の顎を乗せ、額当てに被検者の前頭部を当てる。
3. 顎受け高さ調整ハンドル等を用いて観察できるように高さ等を調整する。
4. 主電源スイッチをONにしスリット光照射する。次にスリット光の明るさを調整する。
5. スリット光が被検者の目の高さに合うまでジョイスティックで調整する。
6. ジョイスティックを操作して観察を行う。
7. 観察が終了したら取扱説明書に従って終了させる。

【使用上の注意】

1. 感染症を防ぐ為、顎受けには本製品付属品の顎受け用使い捨てペーパーを使用することを推奨する。
2. 主電源スイッチをONにするときは被検者眼に急に眩しい光を与えない為、光量調整つまみを最低照度にした上で行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
温 度 : -10～55℃
相対湿度: 10～95%
2. 耐用期間
5年（自己認証） 保守点検を行った場合の目安

本製品は精密医療機器であり、埃等の付着を防ぐために必ず専用ケースに入れて保管すること。

【取扱い上の注意】

本製品は精密医療機器であり、取り扱いには充分注意を払うこと。

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

- * 1. 保守・点検及び清掃を行う前には必ず、交流電源より電源ケーブルを外すこと。
- 2. 定期的に目視で点検し、レンズ部分はレンズクリーニングクロスで清掃すること。
- 3. 本製品の表面を水/洗浄液（2%洗浄液）または水/イソプロピルアルコール水溶液（70%IPA）で湿らせた毛羽立たない布で拭き、光学系表面を拭くのは避けること。
- 4. 本製品に洗浄液が入らないように注意すること。
洗浄液を布に過剰に含ませないように注意すること。
- 5. 本製品の表面を乾いた毛羽立ちのない布で丁寧に拭くこと。
- 6. 清掃に使用した布などは安全な廃棄を行うこと。

日常のお手入れに関しては取扱説明書の保守に関する項目を参照のこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者 :
株式会社キーラー・アンド・ワイナー
TEL : 03-3815-7787
2. 製造業者 :
Keeler Ltd. （キーラー社 : 英国）

取扱説明書を必ずご参照下さい。